

## 鈴鹿で健康経営セミナー

### 協会けんぽ三重支部

【鈴鹿】全国健康保険協会（協会けんぽ）三重支部はこのほど、鈴鹿市の鈴鹿商工会議所で健康経営をテーマにしたセミナーを開催した。写真。

講師は玉輸人事総務部・経理部主任の森順栄氏と、佐野テック社長の佐野貴代氏。森氏は「全従業員に健康診断を受診してもらつた

までも、従業員の誕生日に「健康意識手当」を支給していることを明かし、手当支給の狙いについて「健康を意識してほしいという願いを込めた」と語った。佐野社長は健康経営について「（残業時間の削減など）働きやすい職場づくりの一環だ」と思っている。働きやすい職場になれば、社員満足も向上する」と話し、健康経営の意義を強調した。



め、業務に支障が生じないよう、社員一人一人のスケジュールを把握しながら取り組んだ」と説明。